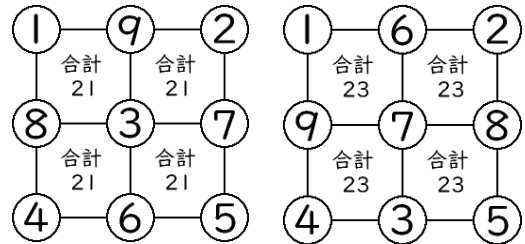


あくまの問題 251

大切なのは、根気・ひらめき・うんのよさ！

名前

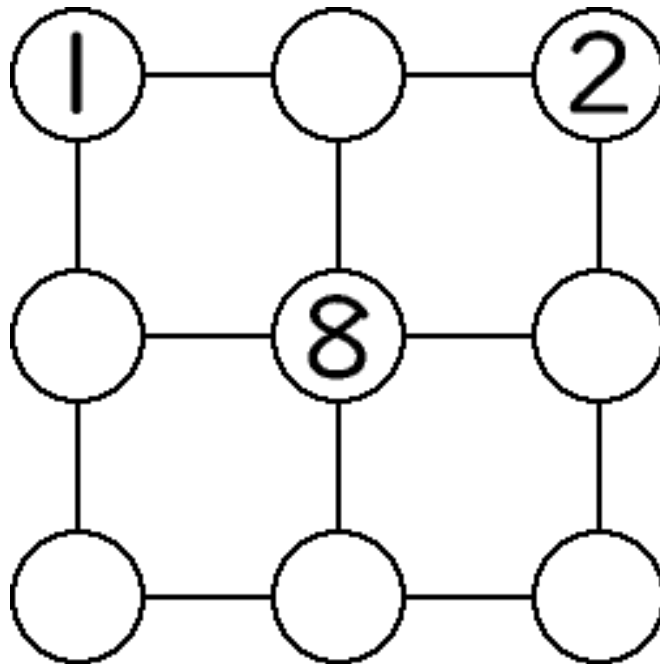
【例】 れい みぎ かたち ちい し かく かど かず ごうけい 右の形では、小さい四角の角の数の合計
おな かず が どこも同じ数になっています。
 また、1から9までの数 かず が つか ひとつずつ使わ
 れています。



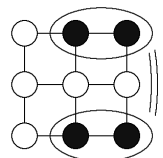
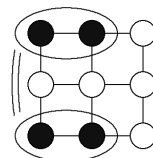
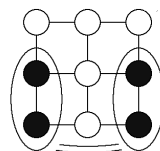
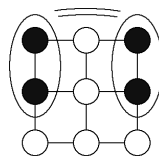
【問題】 もんたい ちい し かく かど かず ごうけい 小さい四角の角の数の合計が おな かず どこも同じ数になるようにします。

3, 4, 5, 6, 7, 9 の数字 すうじ を い ひとつずつ ○ に入れます。

おな すうじ かいつか 同じ数字を2回使うことは できません。



【ヒント】 かず ごうけい 2つの数の合計が
おな 同じところが あります。

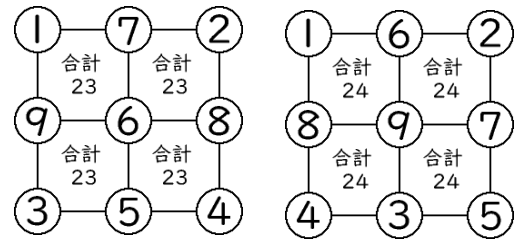


あくまの問題 252

大切なのは、根気・ひらめき・うんのよさ！

名前

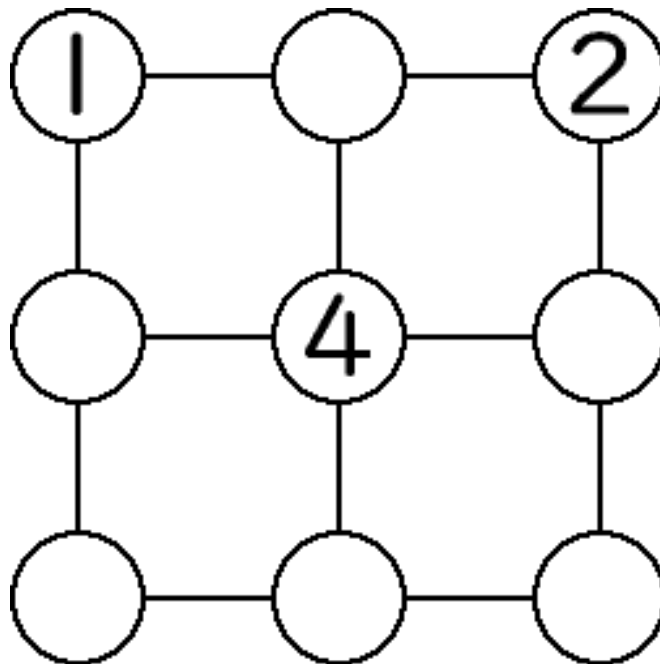
【例】 右の形では、小さい四角の角の数の合計
が どれも同じ数になっています。
また、1から9までの数が ひとつずつ使わ
れています。



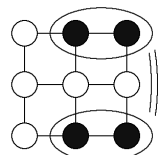
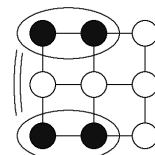
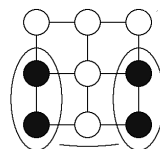
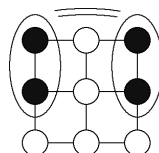
【問題】 小さい四角の角の数の合計が どれも同じ数になるようにします。

3, 5, 6, 7, 8, 9 の数字を ひとつずつ ○に入れましょう。

同じ数字を2回使うことは できません。



【ヒント】 2つの数の合計が
同じところが あります。

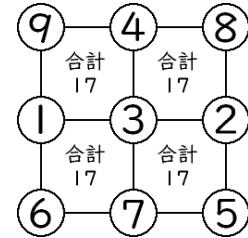


あくまの問題 253

大切なのは、根気・ひらめき・うんのよさ！

名前

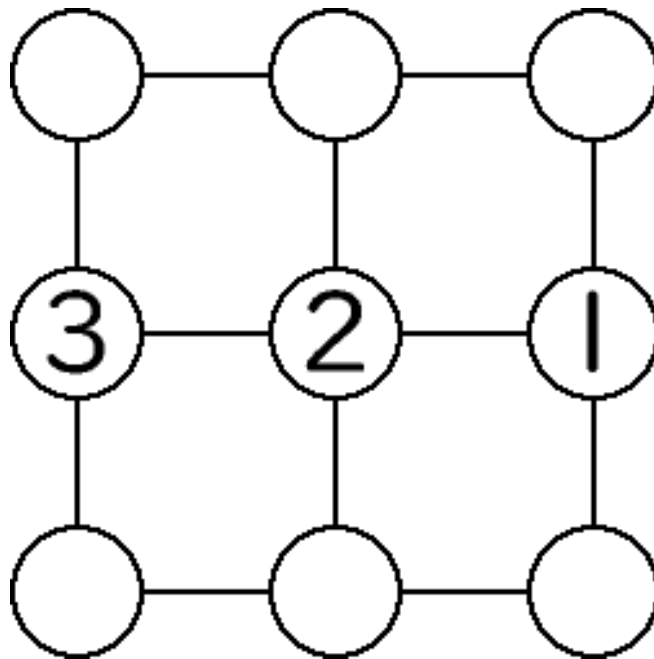
【例】 右の形では、小さい四角の角の数の合計
 が どれも同じ数になっています。
 また、1から9までの数が ひとつずつ使わ
 れています。



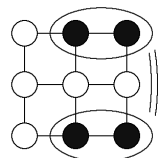
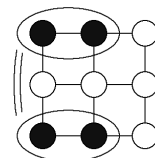
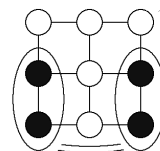
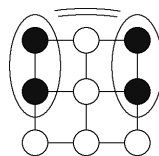
【問題】 小さい四角の角の数の合計が どれも同じ数になるようにします。

4, 5, 6, 7, 8, 9 の数字を ひとつずつ ○に入れましょう。

同じ数字を2回使うことは できません。



【ヒント】 2つの数の合計が
 同じところが あります。

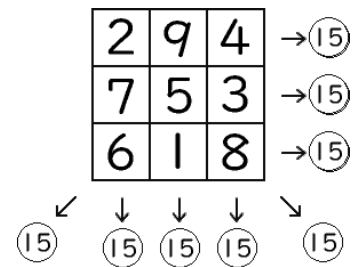


あくまの問題 254

大切なのは、根気・ひらめき・うんのよさ！

名前

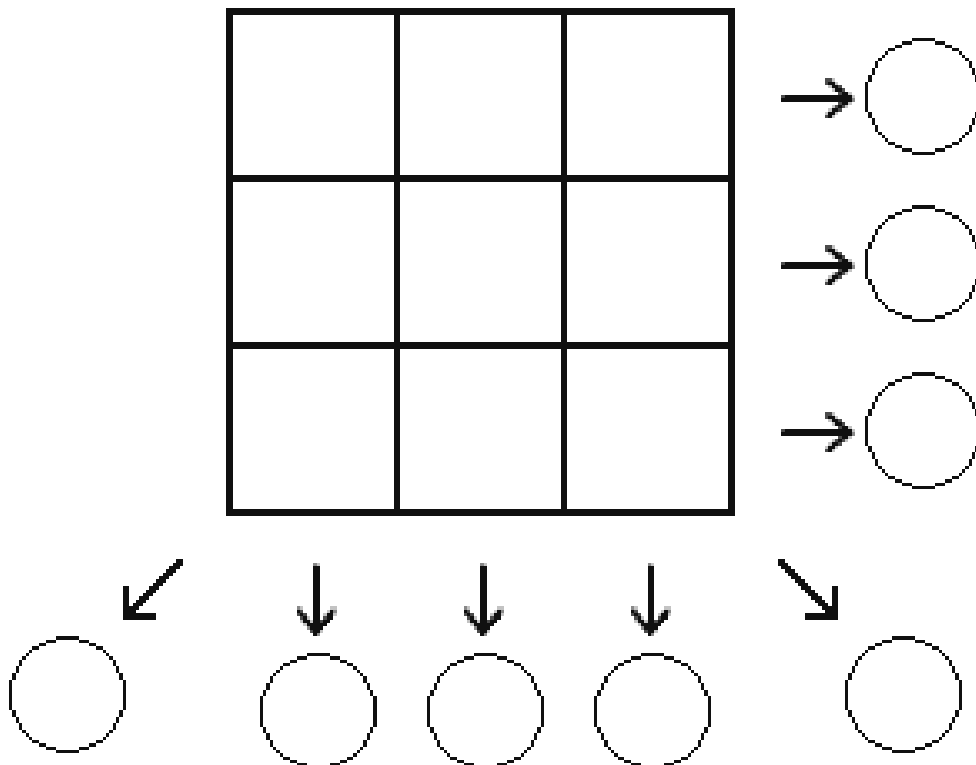
- ① 1～9の数をひとつずつ使います。
- ② たて・横・ななめの 3つの数をたすと、
すべて 同じ数になります。
- このような形を『魔法陣』といいます。



【問題】 魔法陣とは正反対の『魔法じゃない陣』をつくります。

- ① 1～9の数をひとつずつ使います。
- ② たて・横・ななめの 3つの数をたすと、すべて ちがう数 になるようにします。

※ 難問です！！



こた なんとお
答えは、何通りもあります。

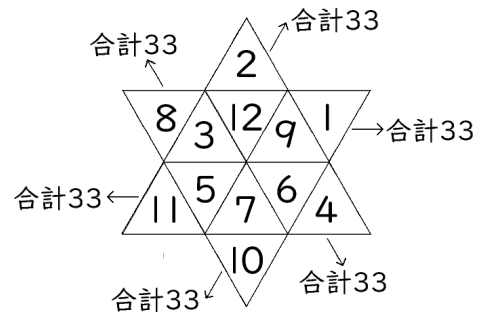
あくまの問題 255

大切なのは、根気・ひらめき・うんのよさ！

名前

ろっかくせい
【六角星パズル】

- ① 1～12の数を ひとつずつ使います。
- ② 1列に並んだ5つの数をたすと、どこもすべて 同じ数になります。

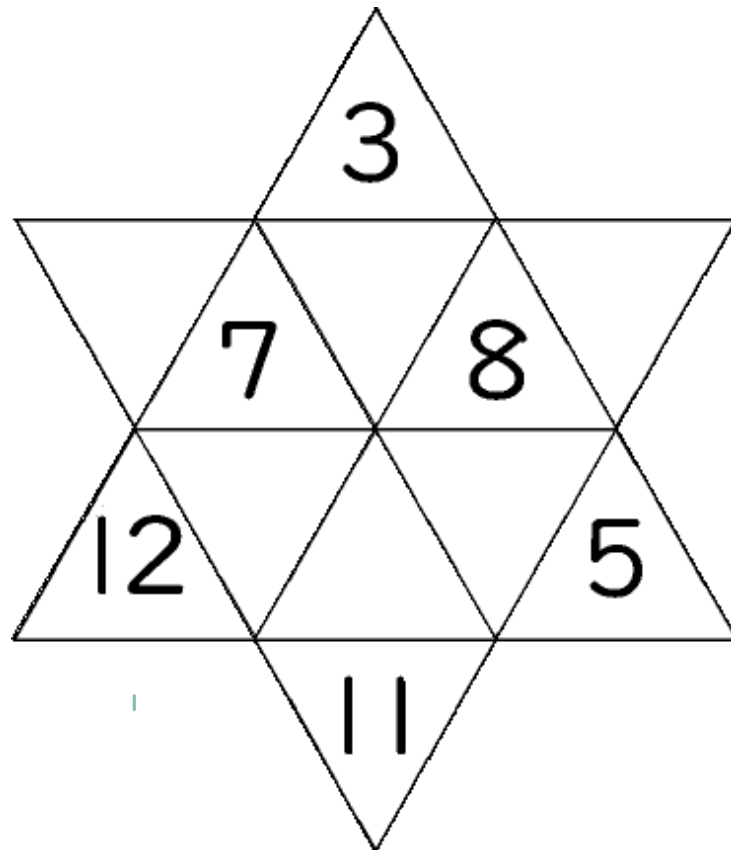
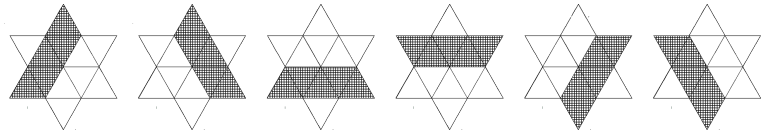


もんだい ろっかくせい
【問題】 六角星パズルを作ります。

- ① 1～12の数を ひとつずつ使います。
- ② 1列に並んだ5つの数をたすと、どこもすべて同じ数になります。

1, 2, 4, 6, 9, 10 の数字を ひとつずつ △に入れましょう。

※ 下の6カ所は、合計がどこも同じになります。



あくまの問題 256

大切なのは、根気・ひらめき・うんのよさ！

名前

【問題 1】 たて・横の合計を見て、 $A \cdot B \cdot C$ に入る数を当てましょう。

A	B	C
A	A	B
C	B	C

→ 合計 7

 $A = (\quad)$

→ 合計 4

 $B = (\quad)$

→ 合計 10

 $C = (\quad)$

↓ ↓ ↓
合計 6 合計 5 合計 10

【問題 2】 たて・横の合計を見て、 $D \cdot E \cdot F$ に入る数を当てましょう。

F	D	F
E	D	F
E	E	D

→ 合計 21

 $D = (\quad)$

→ 合計 16

 $E = (\quad)$

→ 合計 11

 $F = (\quad)$

↓ ↓ ↓
合計 14 合計 13 合計 21

あくまの問題 257

大切なのは、根気・ひらめき・うんのよさ！

名前

【問題】 たて1列や 横1列で 買ったときの 値段です。
 それぞれの お菓子は いくらでしょう。

				⇒ 200円コース
				⇒ 250円コース
				⇒ 300円コース
⇓ 150円 コース	⇓ 175円 コース	⇓ 200円 コース	⇓ 225円 コース	

ドーナッツ



() 円

キャンディー



() 円

おだんご



() 円

あくまの問題 258

大切なのは、根気・ひらめき・うんのよさ！

名前

【問題】 たて1列や 横1列で 買ったときの 値段です。
 それぞれの お菓子は いくらでしょう。

				⇒ 110円コース
				⇒ 250円コース
				⇒ 260円コース
↓ 100円 コース	↓ 160円 コース	↓ 160円 コース	↓ 200円 コース	



()円



()円



()円



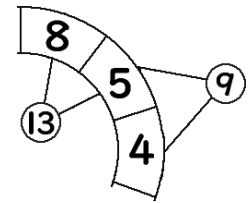
()円

あくまの問題 259

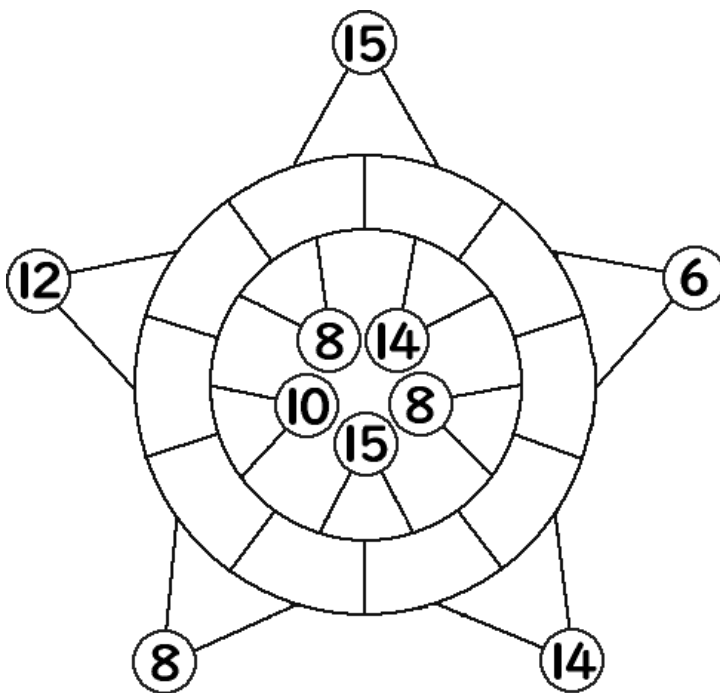
大切なのは、根気・ひらめき・うんのよさ！

名前

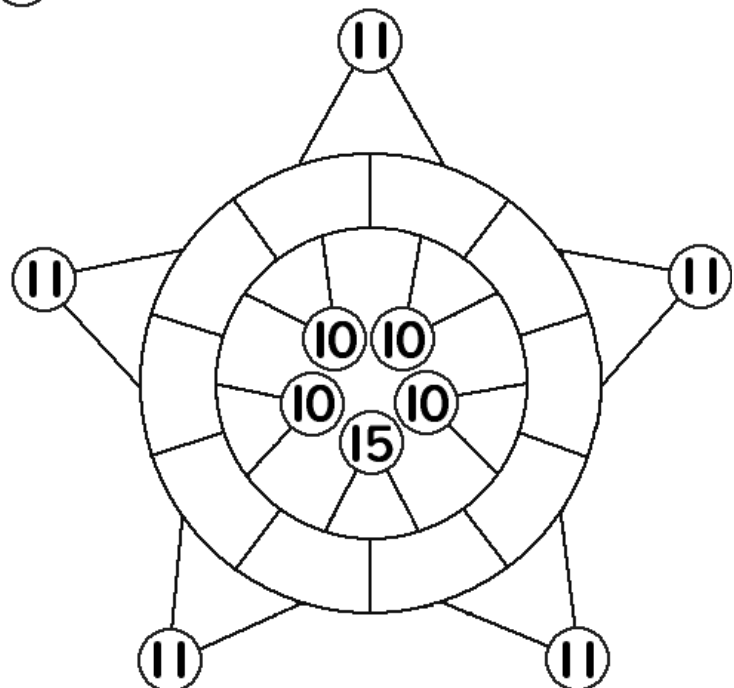
【問題】 右の図のように、○の数は となりあう2つの数の
 合計です。下の 図の中に、1～10を ひとつずつ
 入れましょう。



<No. 1>



<No. 2>



あくまの問題 260

大切なのは、根気・ひらめき・うんのよさ！

名前

【レンガ パズル】

- ① 1～9 を ひとつずつ 使います。
 ② 下の段 2つの合計が 上の段に なります。

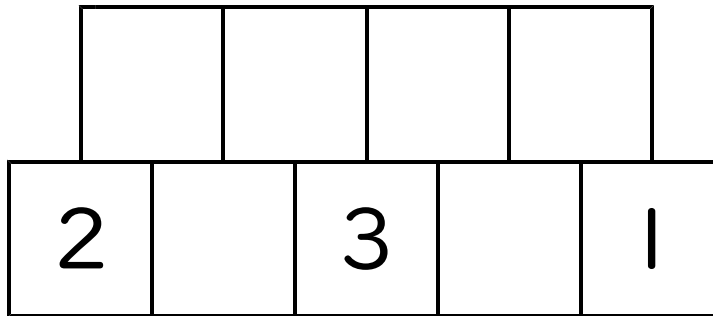
9	6	3	8	
5	4	2	1	7

$$5+4=9 \quad 2+1=3$$

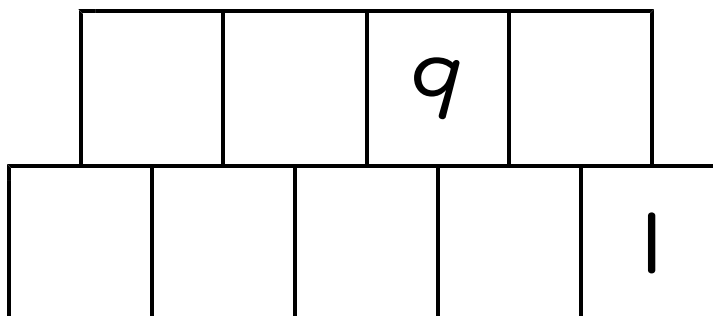
$$4+2=6 \quad 1+7=8$$

【問題】 レンガパズルを 完成させましょう。

<No. 1> 4, 5, 6, 7, 8, 9 を ひとつずつ 入れましょう。



<No. 2> 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8 を ひとつずつ 入れましょう。

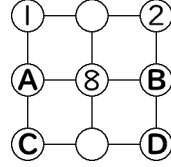
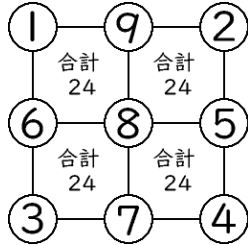


あくまの問題 251～260
大切なのは、根気・ひらめき・うんのよさ！

名前

答え

251



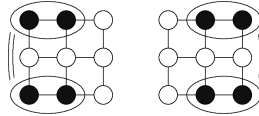
(解き方の例)

・ABに入る数は、(7・6)か(6・5)か(5・4)か(4・3)

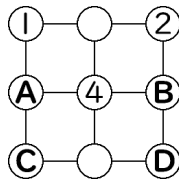
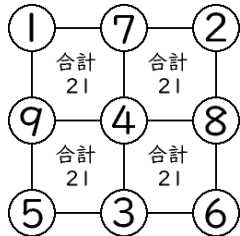
・CDに入る数を考えると、下のようになる。

1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
7	8	6	7	8	6	5	8	4	4
4	5	3	4	3	4	6	7	6	7

・残りの数を当てはめてみて、次の条件に合うものをさがす。



252



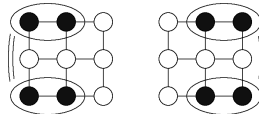
(解き方の例)

・ABに入る数は、(9・8)か(8・7)か(7・6)か(6・5)

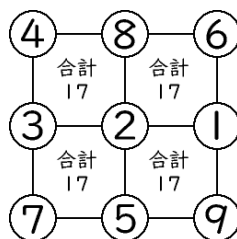
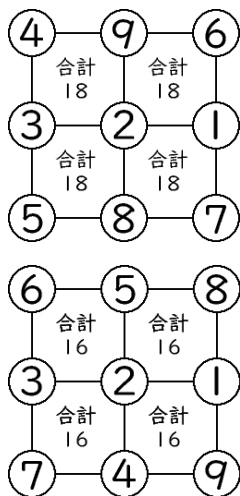
・CDに入る数を考えると、下のようになる。

1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
9	4	8	9	4	8	7	4	6	5
6	7	5	6	5	6	8	7	9	8

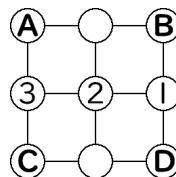
・残りの数を当てはめてみて、次の条件に合うものをさがす。



253



(解き方の例)

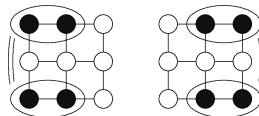


・ABやCDに入る数は、(4・6)か(5・7)か(6・8)か(7・9)

・この組み合わせを考えると、下のようになる。

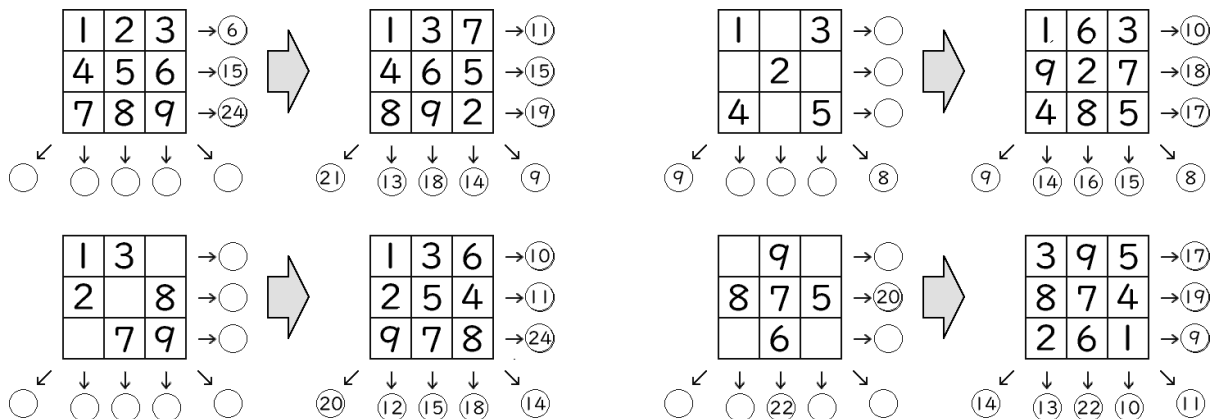
4	6	4	6	5	7	6	8
3	2	3	2	3	2	3	2
5	7	7	9	6	8	7	9

・残りの数を当てはめてみて、次の条件に合うものをさがす。

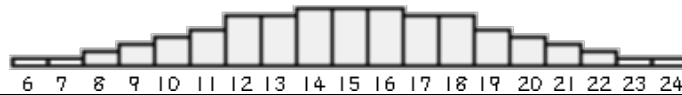
※ または、これらの
上下反転形

254 解法があるのかどうか・・・?? 答えも、かなりの数がありそうだが・・・??

はじめにある程度の形を作り、数を入れ替えながら試行錯誤していくしかないのでは・・・??

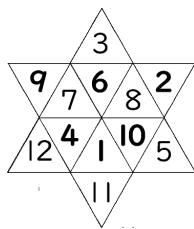


3つの数の和は6～24になるが、中央の12～18辺りになりやすい。できるだけ、和がそれ以外の数になるようにしていく。

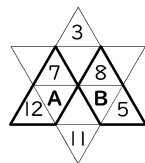


255

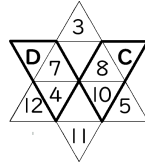
(解き方の例)



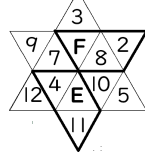
(どこも32)



- ① $7+12+A=8+5+B$ だから、 $A+6=B$
残っている数から探すと、 $A=4, B=10$



- ② $7+4+D=8+10+C$ だから、 $C+7=D$
残っている数から探すと、 $C=2, D=9$



- ③ $8+2+F=4+11+E$ だから、 $E+5=F$
 $E=1, F=6$

※ 例題の数を交換して回転させても答えは出せる。(1 $\leftrightarrow$ 12, 2 $\leftrightarrow$ 11, 3 $\leftrightarrow$ 10, 4 $\leftrightarrow$ 9・・・)

256

(解き方の例) 問題1の場合

問題1

$A=1, B=2, C=4$

・ $A+B+C=7, A+A+B=4$ から、 C は A より3大きい

・ $A+B+C=7, B+A+B=5$ から、 C は B より2大きい

問題2

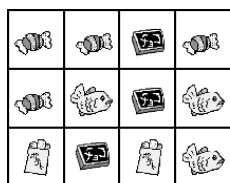
$D=5, E=3, F=8$

・ $A+B+C=7, A+A+C=6$ から、 B は A より1大きい・・・など

・ $A+A+B=4$ なので、 $A=1, B=2$ ・・・など

257 ドーナツ 25円 キャンディー 50円 おだんご 100円

258 あめ 20円 たいやき 90円 チョコ 50円 ポテト 60円

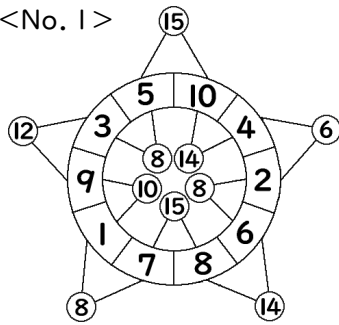


$\rightarrow$ あ+た+チョコ+た=250

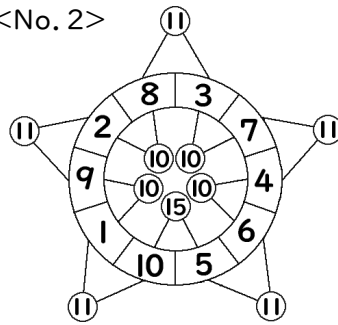
$\hookrightarrow$ あ+た+チョコ=160 $250-160=90$ たいやきは 90円

259

<No. 1>



<No. 2>



<No. 1>

6は「1・5」か「2・4」...

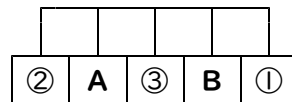
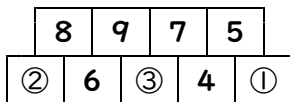
<No. 2>

「5」と「10」の位置が決まる

※ No. 2は この左右反転形も正解

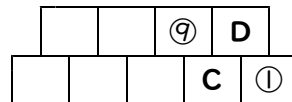
260

No. 1



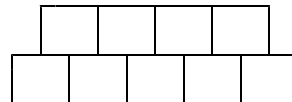
A・Bに入る数は、4か5か6

No. 2



C・Dに入る数は、(2・3)か(3・4)か
(4・5)か(5・6)か(6・7)か(7・8)

※ 全部空欄の問題だと、小学生には難しすぎる ??



9は上段、1・2は下段ぐらいしか

考える手立てがない ?